

誠己
克創
創自
他尊重

大成中だより

<http://cen-web/school/j09/index.htm>

平成22年
4月26日
第35号

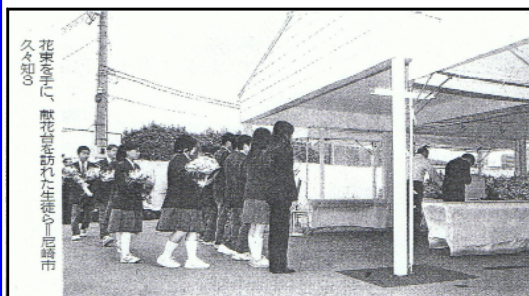
【『良い感じ』です】

始業式から約3週間が経ちました。今、大成中は大変『良い感じ』です。朝の遅刻者数の減少、授業時間中の静寂、不必要な保健室利用の減少、散乱ゴミの減少、器物損壊の減少（故意によるものは、ゼロ）、等々。生徒の皆さんの頑張りが伝わって来て、大変嬉しく思います。また、学校の規律が回復して来ると、間違いなく学力が向上します。これも嬉しいことだし、楽しみでもあります。ところで下の写真は、先日3年生のあるクラスが、学活の時間に近くの公園で、レクレーションを行ったついでに、清掃活動を行った時のものです。たとえ“ついでにやった”ことでも、嬉しい。生徒達のにこやかな表情がとても良い。気持ちが安らぎます。今年の課題としている『あいさつ』と『服装』についても、少しずつでも改善される予感がするのは、私だけではありません。どんな小さなことでも、たとえ何かの“ついで”であっても、いろんな『良い感じ』がたくさん積み重なると、まさに“Proud of 大成”（今年の生徒会スローガン“大成を誇りに思う”）の実現です。素晴らしい！！



【私たちは忘れません】

JR脱線事故から5年が経ちました。今年も生徒会役員が、全校を代表して献花を行いました。私たちは、犠牲となった多くの人たちの冥福を祈るとともに、安全な暮らしについて、助け合いの



花束を手に、献花を訪れた生徒と馬橋市
久々知

現場に献花
冥福を祈る
大成中の生徒会
役員J.R脱線事故で事
故時、臨時レポート
などになった馬橋市又
大成中学校（同市々々知
23日、事故現場を訪れ、
献花し、犠牲となった乗
客106人の冥福を祈つ
た。
同中学校は、事故現場
の西側約100mに位置
し、校庭は被害者を運送
した列車が通過する時
臨時レポートとなり、
教職員も事故後から毛
布やブルーシートなどを
持つ現場で教務活動に
携わった。
一昨までは校内で追
悼集を制作していた
が、当時を知らない生徒が
卒業したことから中
止。それでも被害者を
追悼し、伝えるため、生徒
会が献花を続けている。
この日は、生徒12人と
教諭が献花会を訪れ、一
人一人が花束を手向け、
全員で黙とうした。道徳
の授業で事故当時の様
子を聞いたという生徒会長
は、犠牲者にも近い場所
に、多くの人が亡くなった事
実を受け継いでいきた
いと語っていた。
（横田良平）

（4/24神戸新聞朝刊）



【掲示板ができました】

校長室入り口の横に、新しく掲示板ができました。校務員さんをお願いして作っていただきました。学校だよりや学年通信、保健だより、進路だより、図書だよりを掲示しています。私も、充実した学



校だよりを書かなくては・・・と張り切っているところです。また、校内のフラワーポットには、いろいろな花が咲き誇っています。気が付いていましたか？これも校務員さんのおかげです。その他、私たちの身の回りの、何気ないところにも気を配っていただいているのです。ところで、私たちの快適な暮らしは、多くの人たちの働きに支えられています。仕事として働くということは、給料を得るという部分だけでなく“社会に貢献している”という部分が必ずあります。それが働く“誇り”となるのです。もちろん校務員さん、校長先生も誇りを持って働いているのですよ。君たちにも将来、誇りを持って働いて欲しいね。



【家庭訪問実施中】～保護者の皆様へ～

先週の木曜日から家庭訪問を実施しています。学校では見せない子ども達の家庭での様子や、学習面や生活面、友人関係等で心配なこと、あるいは、学校への要望などを聞かせていただけたらと思っています。近年、様々な理由から“家庭訪問不要”論もあって、実施しない学校もいくつかあります。大成中学校でも、実施時期・方法等を含めて検討すべき課題ではありますが、様々な課題を抱えている本校においては、必要な取り組みであると考えています。何かとご多用の時期とは思いますが、よろしくお願いいたします。

